

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【公開番号】特開2008-181499(P2008-181499A)

【公開日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-031

【出願番号】特願2007-332172(P2007-332172)

【国際特許分類】

G 06 K 19/07 (2006.01)

【F I】

G 06 K 19/00	H
G 06 K 19/00	J
G 06 K 19/00	N

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月21日(2010.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アンテナとチップとを有し、

前記チップは、

前記アンテナを介して供給される入力電圧と基準電圧とを比較し、前記入力電圧に応じて電圧を出力する比較回路と、

変調信号と前記電圧が入力され、前記変調信号と前記電圧に応じた保護信号の一方又は両方を出力するバイアス回路部と、

前記バイアス回路部から出力された前記変調信号と前記保護信号の一方又は両方に応じて動作するスイッチを具備する保護・変調回路とを有することを特徴とする半導体装置。

【請求項2】

アンテナと、チップと、バッテリーとを有し、

前記チップは、

前記アンテナを介して供給される入力電圧と基準電圧とを比較し、前記入力電圧に応じて電圧を出力する比較回路と、

変調信号と前記電圧が入力され、前記変調信号と前記電圧に応じた保護信号の一方又は両方を出力するバイアス回路部と、

前記バイアス回路部から出力された前記変調信号と前記保護信号の一方又は両方に応じて動作するスイッチを具備する保護・変調回路とを有し、

前記バッテリーは、前記アンテナを介して供給される電力を充電し、前記充電した電力により前記比較回路、前記バイアス回路部、及び前記保護・変調回路を動作させることを特徴とする半導体装置。

【請求項3】

第1のアンテナと、第2のアンテナと、チップと、バッテリーとを有し、

前記チップは、

前記第1のアンテナを介して供給される入力電圧と基準電圧とを比較し、前記入力電圧に応じて電圧を出力する比較回路と、

変調信号と前記電圧が入力され、前記変調信号と前記電圧に応じた保護信号の一方又は

両方を出力するバイアス回路部と、

前記バイアス回路部から出力された前記変調信号と前記保護信号の一方又は両方に応じて動作するスイッチを具備する保護・変調回路とを有し、

前記バッテリーは、前記第2のアンテナを介して供給される電力を充電し、前記充電した電力により前記比較回路、前記バイアス回路部、及び前記保護・変調回路を動作させることを特徴とする半導体装置。

【請求項4】

請求項3において、

前記第1のアンテナと前記第2のアンテナは、異なる周波数を受信することを特徴とする半導体装置。

【請求項5】

請求項2乃至請求項4のいずれか一において、

前記バッテリーは、リチウム電池、ニッケル水素電池又は電気二重層コンデンサーを有することを特徴とする半導体装置。

【請求項6】

請求項1乃至請求項5のいずれか一において、

前記スイッチは、トランジスタであることを特徴とする半導体装置。

【請求項7】

請求項1乃至請求項6のいずれか一において、

前記スイッチが動作することにより、前記チップの入力インピーダンスが変化することを特徴とする半導体装置。